

社会・文化・教育



キーワード：ローカルジャーナリズム、地方図書館、コミュニティアーカイブ

地域情報化、地域メディア、地域アーカイブに関する調査研究

現代社会学部 現代社会学科 准教授

松本 恒幸 MATSUMOTO Yasuyuki

研究内容

地方における新聞・出版、放送、ウェブ等のローカルメディアや、図書館・博物館等の地域の情報・文化拠点としての施設が、防災、関係人口の拡大、そして市民による持続可能な地域づくりに向けてどのような役割を担っていくのかについて、全国各地でのフィールドワークをもとに調査研究を行っています。詳細については、過去数年間で出版した下記の5冊の本をご確認ください。

- 地方紙・フリーペーパー、地方出版・書店、地方図書館・公文書館について書いた

『地方メディアの挑戦—これから地方紙、地方出版・書店、地方図書館はどう変わるのか』（風媒社）



- 地方博物館について書いた

『市民が育む持続可能な地域づくり～地域メディアの役割と文化拠点としてのミュージアム』（編著、同時代社）

『地方メディアの挑戦～これから地方紙、地方出版・書店、地方図書館はどう変わるのか』
風媒社

- 地域情報化、地域情報サイト、地域アーカイブについて書いた

『地域でつくる・地域をつくる～メディアとアーカイブ』（編著、大月書店）



- GATV、コミュニティFM、自治体メディア、市民メディアについて書いた

『令和のローカルメディア～防災・関係人口拡大に向けた課題』（共著、あけび書房）

- 大規模災害時のコミュニティメディアの役割について書いた

『コミュニティメディアの新展開～東日本大震災で果たした役割をめぐって』（学文社）

『市民が育む持続可能な地域づくり～地域メディアの役割と文化拠点としての地域づくり』同時代社

産学連携・社会連携へのアピールポイント

- メディア・IT企業で紙媒体、映像、ウェブ制作の実務経験があり、新規事業開発のプロデューサー、コンテンツ企画開発のディレクターをしてきたことから、ローカルメディアの新規立ち上げや運営に関するコンサルティング等が可能。
- メディアを活用した地域づくりに関するセミナーやワークショップの講師対応が可能。

研究者総覧（松本 恒幸）

URL : https://gyoseki.setsunan.ac.jp/html/200000683_ja.html

